

科目コード	ナンパリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
11003	X-01/31-A-1-110032				×	×	×
授業科目	担当教員						
文章表現	大沼 志津子	2	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎 基礎 基礎 基礎 基礎 基礎 基礎	選択 選択 選択 選択 選択 選択 選択	3年 3年 1年 1年 1年 1年 1年

### 授業目的

本授業の目的是、各学部のそれぞれのディプロマポリシー「語学運用力」(国際学部)、「健全な社会生活を営むための常識」(経営情報学部・情報文化学部)を実現するために、日本語表現についての、基礎的な知識と考えるポイントとを学ぶことにあります。本授業ではただ聞くだけではなく、課題に取り組み考えることが必須です。

### 各回毎の授業内容

#### 第 1 回

【授】本授業の説明／基礎ドリル2「仮名遣い」  
【前・後】【予習】シラバスを読む、【復習】「現代仮名遣い」を調べる。予習・復習あわせて4時間

#### 第 2 回

【授】第1章「自己紹介」／基礎ドリル2「漢字」  
【前・後】【予習】基礎ドリル「漢字」、【復習】「常用漢字表」を調べる。予習・復習あわせて4時間

#### 第 3 回

【授】第2章「ノートの取り方」／基礎ドリル2「送り仮名」  
【前・後】【予習】基礎ドリル「送り仮名」、【復習】「送り仮名のつけ方」を調べる。予習・復習あわせて4時間

#### 第 4 回

【授】第3章「敬語の基礎」  
【前・後】【復習】基礎ドリル「1 敬語の語形」に取り組む、「敬語の指針」を読む。あわせて4時間

#### 第 5 回

【授】第4章「確実な連絡メモ」／基礎ドリル6「二義的な文章」  
【前・後】【予習】基礎ドリル6、【復習】第4章解きなおし及び課題3 予習・復習あわせて4時間

#### 第 6 回

【授】第5章「メールの書き方」／基礎ドリル6「悪文訂正」  
【前・後】【予習】基礎ドリル6、【復習】第5章解きなおし及び課題2 予習・復習あわせて4時間

#### 第 7 回

【授】第6章「手紙の書き方」／基礎ドリル3「慶事の基礎知識」  
【前・後】【予習】基礎ドリル3、【復習】第6章解きなおし及び課題3 予習・復習あわせて4時間

#### 第 8 回

【授】第7章「説明のコツ」／基礎ドリル7「記号の使い方」  
【前・後】【予習】基礎ドリル4、【復習】第7章解きなおし及び課題3 予習・復習あわせて4時間

#### 第 9 回

【授】第8・9章「大学生の調べ方」／基礎ドリル4「話し言葉と書き言葉の違い」  
【前・後】【復習】第8・9章課題 4時間

#### 第 10 回

【授】第10章「アンケートのとり方」／基礎ドリル5「慣用句」  
【前・後】【予習】基礎ドリル5、【復習】第10章解きなおし及び課題3 予習・復習あわせて4時間

#### 第 11 回

【授】第11章「資料の読み取り」／基礎ドリル5「ことわざ」  
【前・後】【予習】基礎ドリル5、【復習】第11章解きなおし及び課題3・課題4 予習・復習あわせて4時間

#### 第 12 回

【授】第13章「堅実なレポートの書き方1」  
【前・後】【復習】第13章解きなおし 4時間

#### 第 13 回

【授】第14章「堅実なレポートの書き方2」  
【前・後】【予習】第14章各課題 4時間

#### 第 14 回

【授】第16章「履歴書の作成」／基礎ドリル5「四字熟語」  
【前・後】【予習】基礎ドリル5、【復習】第16章課題1・2 予習・復習あわせて4時間

#### 第 15 回

【授】第18章「小論文の書き方」／基礎ドリル8「原稿用紙・校正記号」

### 本授業のまとめ

【前・後】【予習】基礎ドリル8、【復習】第18章解きなおし

#### 第 16 回

【授】前期試験  
【前・後】【事前学習】授業時に指示 4時間

### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験	50	10			10		70
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート		20			10		30
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

定期考査はテキスト、トレーニングシートの課題と基礎ドリルから授業時に扱ったものから出題する。

授業外で取り組んだトレーニングシートを授業外レポートとして提出してもらい、評価する。

### 教科書参考書

【教科書】橋本修他『大学生のための日本語表現トレーニング スキルアップ編』、2008、三省堂

【参考書】学習技術研究会『知へのステップ』第3版、2012、くろしお出版

森山卓郎『コミュニケーション力を磨く』2003、日本放送出版協会

樋口裕一『試験に合格する小論文の書き方 たったこれだけの速攻ポイント』2002、青春出版社

三省堂編修所編『すぐに役立つ日本語活用ブック』2007、三省堂

### 受講に当たっての留意事項

授業外レポートの提出はトレーニングシートを切り取って出すこと。コピー不可。

基礎ドリルの解答を本シラバスに添付したので、各自プリントアウトしておくこと。なお、添付が読めない場合には、以下のURLのページからプリントアウトまたは保存することができる。

#### 基礎ドリル解答例

[https://www.sanseido-publ.co.jp/publ/jap\\_hyoge\\_training\\_skillup\\_data/drill\\_answer.pdf](https://www.sanseido-publ.co.jp/publ/jap_hyoge_training_skillup_data/drill_answer.pdf)

### 学習到達目標

日本語の表記のきまりを身に着ける。文章の体裁とマナーを理解し、使い分けを身につける。読み手や目的に応じた言葉遣いを考えることができる。情報の整理とその見せ方が理解できる。正しく情報を抽出することができる。文章を書く手順を考えることができる。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習